

2011 年度秋の研究集会「下水道による窒素除去と地球環境保全」

1. 開催主旨：

下水道の高度処理ではリンの回収利用がこのところ大きく進展しましたが、一方の窒素に関しては汚泥部分の一部利用があるものの、大部分は水・汚泥処理によって分解処理をしなければなりません。この処理に要するエネルギー、そして処理時に発生する温室効果ガスN₂Oは我々の関心事です。

21 世紀水倶楽部では昨年秋に「下水道と温室効果ガスコントロール」というテーマで研究集会を開催いたしました。今年も同分野のテーマで新たな講師の先生方をお呼びして秋の研究集会を開催いたします。

20 世紀初頭に開発された窒素の工業固定は、食糧増産に大きく貢献してきましたが、一方では大気や水圏に様々な環境問題を引き起こしています。そして現在、地球上の窒素サイクルの健全化のために下水道の寄与が期待されています。1970 年代に確立された下水の生物学的窒素除去法がこの窒素問題にどう貢献できるのか、本研究集会で議論を深めたいと思います。昨年と同様、本分野の権威でおられる花木啓祐先生に総括コメントをお願いしています。

2. 開催期日：平成 23 年 11 月 15 日（火）午後 2 時より 5 時

3. 開催場所：(財)下水道新技術推進機構 8 F 会議室

4. プログラム：

14:00-14:10 開会 主催者挨拶

14:10-14:50 講演 下水の窒素除去とエネルギー消費および温室効果ガス発生率

国土技術政策総合研究所 下水処理研究室長 小越 真佐司

14:50-15:30 講演 下水処理場における N₂O の発生特性と制御に関する考察

秋田工業高等専門学校 環境都市工学科助教 増田 周平

15:30-15:50 総括コメント

東京大学大学院工学系研究科教授 花木 啓祐

16:00-17:00 総合討議

17:00 閉会 続いて懇談会

5. 参加者および参加費：

資料代等 公共団体・大学・会員等：無料，非会員：2,000 円

懇談会参加費 1,000 円

6. 申込み：

21 世紀水倶楽部HPの記入ホームからお願いします。申込み期限は 11 月 4 日（金）です。ただし、定員 50 名に達し次第締め切らせていただきます。

(問い合わせ先) E-mail:sympo-info@21water.jp またはTEL03-3980-4567(当日も)